

市内の全保育園等で伝統の天神講を行います

－ 天神講の風習を子どもたちに受け継ぎ学業成就を願います －

学問の神様・菅原道真公を命日である2月25日にお偲びする風習「天神講」を子どもたちにも受け継いでいくため、燕市では「天神講のつどい」として、市内すべての公立保育園・こども園・幼稚園の20園で、道真公の掛け軸を飾り、園児が描いた絵や文字と一緒に、お菓子をお供えしています。

代表園として、今年は燕市立笈ヶ島保育園で取材をお受けします。子どもたちが天神講の風習を受け継ぐ姿をぜひ取材ください。

【天神講のつどい】

○日時 2月25日(火) 10時00分～

○場所 燕市立笈ヶ島保育園
(燕市笈ヶ島169番地1)

○内容 掛け軸を飾り、お菓子をお供えするという燕に昔から伝わる形式で行います。そこに園児が描いた絵や文字をお供えし、学業成就や子どもたちの健やかな成長を願います。

また、お供えしたお菓子は分割して園児みんなで美味しくいただきます。

※各園には道真公に色を塗り組み立てる「かんたん手作りキット『道真くん』」が配布されています。

※取材いただける場合には、事前に商工振興課(0256-77-8231)までご連絡くださいますようお願いいたします。

【「越後つばめの天神講菓子展」も好評開催中！】

道の駅国上	2月24日(月)まで
いわむろや／燕三条Wing／ 燕三条地場産業振興センター／ 道の駅庭園の郷保内	2月25日(火)まで



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：外山
電話：0256-77-8231(直通)
燕市立笈ヶ島保育園園長：榎
電話：0256-98-3180